

2023年3月28日

～中信美術館～
「石本正 一線に込める想い」開催について

公益財団法人 中信美術奨励基金（理事長 白波瀬 誠・京都中央信用金庫 理事長）では、中信美術館において「石本正 一線に込める想い」を下記のとおり開催しますのでお知らせいたします。

記

- 1. 展覧会名** 「石本正 一線に込める想い」
- 2. 展覧会内容** 生涯にわたり京都の地で創作を続け、優れた表現力で日本画壇の最前線にあり続けた画家 石本正氏の回顧展。年代や対象によって移り変わる《線》の変化とこだわりに焦点を当て、その想いと魅力に迫ります。初公開作品を含む45点余りを展示いたします。
本展は、当金庫が協賛する京都市京セラ美術館における展覧会「生誕100年回顧展 石本正」とのタイアップ企画です。
- 3. 会 期** 2023年4月11日（火）～5月31日（水）
休館：5月1日（月）～8日（月）、月曜日
午前10時から午後5時（入館は午後4時45分まで）
- 4. 会 場** 「中信美術館」
京都市上京区下立売通油小路東入西大路町136番3
（京都府庁正門西約100メートル）
地下鉄/丸太町駅下車徒歩10分 市バス/堀川下立売下車徒歩2分
- 5. 入 場** 無料
- 6. 主催・協力等** 主 催：公益財団法人 中信美術奨励基金、京都新聞
後 援：朝日新聞社
協 力：浜田市立石正美術館、京都中央信用金庫

(ご参考)

日本画家 石本 正 (いしもと しょう) 氏略歴

1920年、島根県那賀郡岡見村(現浜田市三隅町岡見)生まれ。1940年、京都市立絵画専門学校(現京都市立芸術大学)に入学。復員後、第3回日展に「三人の少女」が初入選し、以後2年連続入選。1950年より活動の場を創造美術に求め、第3回創造美術展で「五条坂」・「踊子」が入選。1964年よりしばしば南欧へ旅行し、ロマネスクに傾倒。中世イタリアに取材した作品を多く発表。1971年に第3回日本芸術大賞、第21回芸術選奨文部大臣賞を受賞以後、全ての賞を辞退。そのすぐれた表現力は多くの作家に影響を与えてきた。

2001年には郷里の島根県浜田市に氏の作品を収蔵した「石正美術館」が誕生。

2015年9月26日ご逝去。享年95。

以上